

取り組んだ日 月 日

6年
9
解説

資料の調べ方

___年 ___組

名前

◎資料の特ちょうやちがいについて、いろいろな調べ方を知ろう。



表から、どちらの記録がよいかを比べましょう。

ソフトボール投げの記録

1組

番号	きより(m)	番号	きより(m)
①	22	⑪	26
②	31	⑫	31
③	42	⑬	42
④	23	⑭	18
⑤	24	⑮	22
⑥	35	⑯	38
⑦	45	⑰	29
⑧	23	⑱	28
⑨	31	⑲	31
⑩	41	⑳	33

2組

番号	きより(m)	番号	きより(m)
①	41	⑪	38
②	34	⑫	32
③	27	⑬	29
④	31	⑭	34
⑤	21	⑮	43
⑥	22	⑯	38
⑦	34	⑰	31
⑧	17	⑱	33
⑨	37	⑲	23
⑩	24		

【方法1】最長記録で比べる

1組の⑦が、45m投げているから、1組のほうが記録がよい。

【方法2】合計で比べる

1組の合計が615m、2組の合計が589mだから、1組のほうがよい。

この比べ方では、合計の人数がちがうから、2組が不利になっているよ。

【方法3】平均で比べる

1組の平均が30.75m、2組の平均が31mだから、2組のほうがよい。



全体の数がちがっていても、平均を求めることで比べることができます。

※クラスごとの記録を、階級を区切って表すことで、ちらばりのようすがわかりやすくなります。それぞれのクラスの特ちょうを調べることができます。